

インタラクティブ大学院教育国際学会報告書

博士後期課程 1 年 原田研究室 坂本和也

学会名: XIII International Cyclodextrin Symposium

2006.5.14.～2006.5.17 “Torino Incontra” Congress Centre, Torino, Italy

今回、インタラクティブ大学院教育の補助を受け、XIII International Cyclodextrin Symposium に参加した。今回のような海外で開催される学会への参加は初めてであったので、様々困難な点もあったが、無事発表を行うことができた。

ヨーロッパで行われた学会ということもあり、世界各国からの参加者が集まっており、非常に国際色あふれる会であった。また、学会の内容が本研究室において大きなテーマの一つとしているシクロデキストリンに関する学会であったため、元々の基礎知識もある程度はあったため理解を深めることはできた。一方で、日頃慣れ親しんでいるシクロデキストリンに関して思いもよらないような利用法をしている発表もあり非常に興味深かったことが印象に残っている。

自分の発表に関しては、ポスター発表形式で行った。発表は国際学会ということもあり、英語で行った。これまでも何度か英語による発表の機会があったが、経験が浅いために自分の研究内容を完璧に伝えきることはできなかったかもしれない。しかし、ある程度は理解してもらえたかと考えている。今回の経験を通して英語を用いる能力の必要性については改めて痛感させられた。今後、このような機会は増える一方であろうから、研鑽が必要不可欠であると感じた。

最後になりましたが、今回このような学会発表の機会を与えてくださったインタラクティブ大学院教育プログラムに感謝の意を表します。